



## 2019年度 家庭的保育全国連絡協議会セミナーご案内 家庭的保育事業者としてのスキルアップ

自己評価を通して保育の質の向上を図り、  
家庭的保育の認知度を高めよう

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

家庭的保育事業が市区町村の認可事業となって5年目を迎えました。当初の戸惑いもそろそろ一段落されたのではないのでしょうか。ところで2018年度より改定保育所保育指針が施行され、3歳未満児の保育の重要性や、より質の高い保育の展開に努めることがうたわれています。

家庭的保育においても広い視野で保育室を管理・運営するとともに、質の高い保育を実践することが求められています。そこで保育の質を高める方法の一つとして、家庭的保育者が自らの保育を振り返る「自己評価」を実施し、改善を図ることが有効であると考えられます。実際、家庭的保育事業者にも自己評価が義務づけられていますが、現状ではまだ十分に取り組みが行われているとは言えません。自己評価の取り組みを通じて質の向上を図り、引いては家庭的保育事業の認知を高めていくことは重要な課題と考えられます。

そこで今回の基調講演では厚生労働省子ども家庭局保育課より、「保育の振り返りを通じた質の確保と向上ー保育所保育指針に基づく自己評価を中心に」についてお話していただきます。

そして、シンポジウムでは家庭的保育の自己評価に取り組んでいる地方自治体の担当者の方々と、家庭的保育者の方々に登壇していただき、様々な情報交換を通じて、どのように自己評価に取り組むか、さらに社会的認知度を高めるか話し合う機会としたいと思います。

日 時 2019年5月26日(日) 13:00~16:30 (受付12:30から)  
場 所 川崎市産業振興会館 1階ホール 川崎市幸区堀川町66-20  
最寄駅 JR川崎駅 北改札より徒歩7分・京急川崎駅より 徒歩7分  
(詳細は裏面の会場案内をご覧ください)

後 援 横浜市 川崎市  
資 料 代 会員、会員の保育補助者その他の職員 無料 会員外 1,000円

テ ー マ 「家庭的保育事業者としてのスキルアップ」

プログラム

基調講演 「保育の振り返りを通じた質の確保と向上  
ー保育所保育指針に基づく自己評価を中心に」 13:05~14:05  
厚生労働省子ども家庭局保育課 保育指導専門官 高辻 千恵

シンポジウム 「家庭的保育における自己評価の取り組み」 14:15~16:30

シンポジスト 西野 京子 足立区教育委員会子ども家庭部子ども施設指導・施設担当課  
佐藤 博子 千葉県市川市こども施設運営課運営支援グループ  
小林 優歌 神奈川県藤沢市家庭的保育者  
吉田ひさ美 千葉県浦安市家庭的保育者

進行 後藤 亜希子 (NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会 理事)

コメンテーター 福川須美(駒沢女子短期大学名誉教授)、尾木まり(子どもの領域研究所所長)

交流会 セミナー会場近くで17時~20時まで交流会を予定しています。

申し込み・お問い合わせ

お申し込みは5月18日までに、正会員は出欠ハガキで、それ以外の方は裏面の申込書をファックス又はメールにて必要事項をご記入の上お申し込みください。

ファックス送付先 045-489-6115

メ ー ル info@familyhoiku.org 担当者 小保方・石橋・松岡

